

(別記様式第 1 - 2 号)

学 則

①開講の目的	この事業は、超高齢社会到来により生ずる社会構造の変化へ対応する新たな人材育成に寄与すべく、公的性格の高揚を図り、高齢者等の多様化するニーズに対応した専門的な知識、技術を有する介護に従事する職員を養成することを目的とする。
②研修の名称	学校法人大原学園 介護職員初任者研修（通信）
③実施場所 （所在地 会場名）	講義 栃木県宇都宮市東宿郷2-5-4 学校法人大原学園 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校 演習 同上 実習（別記様式第 3 - 7）
④研修期間	2 年 4 月 7 日 ～ 3 年 7 月 6 日
⑤研修日程	（別記様式第 3 - 2）
⑥講師氏名	（別記様式第 3 - 4）
⑦受講資格及び定員	受講資格 栃木県及び近郊在住で、通学可能な概ね18歳以上の者。 定 員 各 2 0 名
⑧受講者本人の確認方法	講義初回時までに本人であることを確認できる公的書類の提示又は提出により本人確認を実施する。
⑨受講の手続き 〔 受講希望者多数の場合 〕 の対応についても記載	(1) 介護職員初任者研修事務局に電話予約をする。予約の段階で定員管理を行い、定員に達した時点で申し込み受付は終了する。 (2) 予約をした受講者は、当校指定の申込用紙に必要事項を記載し、受付に受講料と申込用紙を持参し受講手続きを取る。 (3) 提携している大学生協、購買会等にて受講料を納入した場合には、納入の控えに受講申込書をそえて、受付に持参又は郵送し受講手続きを取る。 (4) 受講料を銀行又は郵便振込みをした場合には、振込証明書（コピー可）に受講申込書をそえて、受付に持参又は郵送し受講手続きを取る。 (5) 受講手続き完了後、受講解約の申し出があった場合は、当校所定の規約に基づき返金額を計算し返金する。
⑩受講料、その他諸経費	受講料82,000円（テキスト代6,995円を含む） ※当校に初めて入学される方は入学金6,000円が別途必要
⑪遅刻、早退、欠席、退講、 未修了及び補講の取扱い	理由の如何にかかわらず、遅刻・早退した場合は欠席とする。また、やむを得ず欠席する場合に必ず「欠席届」を提出する。研修の一部を欠席（未修了）した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、初任者研修課程の時間数の1割を上限として補講を行い、当該科目を修了した者とみなす。なお、学習意欲が著しく欠け修了の見込みがないと認められる者や研修の秩序を乱しその他受講者としての本分に反した者は、受講を取消す（退講を命ずる）ことができる。
⑫使用テキスト	（財）長寿社会開発センター 介護職員初任者研修テキスト

⑬研修修了の認定方法 通信の場合は、合格基準 及び不合格時の対応方法 等も記載	修了の認定は、介護技術の習得が認定され、かつ全科目を履修した者に対して1時間以上の筆記試験を行い、修了認定会議で修了と認められた者とする。修了評価は100点満点法により、A・B・C及びDに分け、AからCまでを合格としDを不合格とする。不合格となった場合には、再試験を行う。 (1) A (90点以上) (2) B (89点から80点) (3) C (79点から70点) (4) D (69点以下)
⑭通信課程の場合の添削指導・面接指導体制、方法等	(1) 学習方法 ①テキストにより、自宅学習を行う。 ②自宅学習の成果を確認するため、添削課題に対する解答を郵送により提出させる。 ③添削課題は、カリキュラムの内容を網羅するものとし、科目ごとに課題を設定し、選択式・記述式・論述式(200字以内)による問題とする。 ④内容理解を高めるため、担当講師による面接指導講義を実施する。 (2) 評価方法 提出された添削課題は添削を行い、理解度の高い順にA・B・C・Dの区分で評価を行う。A・B・Cを合格とし、理解度の低いDの場合は添削課題を再提出させ、理解度が深まるまで繰り返し提出させる。なお、合格した添削課題は返却しない。 ※添削課題の評価(100点満点法) A=90点以上・B=80点以上・C=70点以上 合格 D=70点未満 不合格 (3) 受講者からの質問対応体制等 受講生が自宅での学習中に生じた質問内容に対しては、電話・FAX・郵便等で受け付け、受付後2週間以内に担当講師による回答を電話又は面接講義時に回答・面接指導を行う。また、面接講義時の質問内容は、随時担当講師が回答・面接指導を行う。
⑮修了評価不合格の場合の取扱い	修了評価の基準を満たさない受講者に対し補講を実施し、再度修了評価を行う。
⑯備考(特記事項)	

(別記様式第3－6)

講師に関する調書

講 師 氏 名	大橋 弘美		
最終学歴			
作新学院高等部 普通科 (昭和53年3月卒業)			
保健・医療・福祉に関連する職歴・講師歴			
期 間	勤 務 先	職 種	担当業務(担当科目)
平成13年4月～平成25年3月	社会福祉法人壬生町社会福祉協議会	介護職	介護業務
平成25年8月～現在	NPO法人えがお会	介護職	介護業務
平成25年4月～現在	学校法人大原学園	非常勤講師	介護系科目
保健医療福祉に関連する資格・免許(資格証・免許証等写し添付すること)			
資 格 ・ 免 許 の 名 称		取 得 年 月 日	
介護福祉士		平成13年4月20日	
○特記事項(保健・福祉・医療の分野における業績など)			

(別記様式第3-6)

講師に関する調書

講 師 氏 名	須永 律子		
最終学歴			
オーストラリア クイーンズランド州公立グリフィス大学保健学科看護学部看護学士習得編入コース(平成10年8月卒業)			
保健・医療・福祉に関連する職歴・講師歴			
期 間	勤 務 先	職 種	担当業務(担当科目)
平成元年10月～平成4年2月	JA上都賀厚生連 上都賀総合病院	看護師	看護業務
平成7年10月～平成23年4月	特定医療法人清和会 鹿沼病院	看護師	看護業務
平成23年5月～現在	学校法人大原学園	専任教員	領域「こころとからだのしくみ」 領域「介護」 領域「人間と社会」
保健医療福祉に関連する資格・免許(資格証・免許証等写し添付すること)			
資 格 ・ 免 許 の 名 称		取 得 年 月 日	
看護師		平成元年10月20日	

(別記様式第3－6)

講師に関する調書

講 師 氏 名	田村 千春		
最終学歴			
神奈川県立衛生短期大学 衛生看護科 (平成12年3月卒業)			
保健・医療・福祉に関連する職歴・講師歴			
期 間	勤 務 先	職 種	担当業務(担当科目)
平成12年4月～平成20年3月	栃木県立がんセンター	看護師	看護業務
平成27年4月～現在	学校法人大原学園	専任教員	領域「こころとからだのしくみ」 領域「介護」 領域「人間と社会」
保健医療福祉に関連する資格・免許(資格証・免許証等写し添付すること)			
資 格 ・ 免 許 の 名 称		取 得 年 月 日	
看護師		平成12年3月30日	

(別記様式第3-4号)

令和2年度介護員養成研修講師一覧表(介護職員初任者研修課程第1回)

(研修実施機関名 学校法人大原学園)

[illegible]

(別記様式第3-4号)

令和2年度介護員養成研修講師一覧表(介護職員初任者研修課程第2回)

(研修実施機関名 学校法人大原学園)

[illegible]

課程編成責任者

講 師 氏 名	須永 律子		
最終学歴			
オーストラリア クイーンズランド州公立グリフィス大学保健学科看護学部看護学士習得編入コース(平成10年8月卒業)			
保健・医療・福祉に関連する職歴・講師歴			
期 間	勤 務 先	職 種	担当業務(担当科目)
平成元年10月～平成4年2月	JA上都賀厚生連 上都賀総合病院	看護師	看護業務
平成7年10月～平成23年4月	特定医療法人清和会 鹿沼病院	看護師	看護業務
平成23年5月～現在	学校法人大原学園	専任教員	領域「こころとからだのしくみ」 領域「介護」 領域「人間と社会」
保健医療福祉に関連する資格・免許(資格証・免許証等写し添付すること)			
資 格 ・ 免 許 の 名 称		取 得 年 月 日	
看護師		平成元年10月20日	

(別記様式第1－4号)

教材・備品等一覧表

教材

	書 名	出版社名
テキスト	介護職員初任者研修テキスト	(財)長寿社会開発センター
副読本		

※通信制

添削問題	4回(問題を添付すること)
------	---------------

備品

品 名	最 低 基 準 数 量	設置数量	備 考
ギャッチベッド	受講者8名につき1	3	背部及び胸部の角度床の高さが調整できるもの
簡易浴槽	受講者20名につき1	1	移動できるもので浴槽が硬質のもの及び軟質のもの
排せつ用具	受講者8名につき1	3	ポータブルトイレ、差し込み便器、尿器等
車いす	受講者8名につき1	3	簡易車いすでも可とする
杖・歩行器	受講者8名につき1	3	一本杖、多脚杖、白杖、四脚歩行器、歩行車 等
その他物品			
演習の内容		用意した物品一覧	
歩行、移動、外出の介護		車いす 杖 車いす用アクションパット	
排泄・尿失禁の介助		しびん 差し込み便器 オムツカバー 布オムツ 紙オムツ 尿器 陰部洗浄ボトル	
衣服着脱の介助		かぶり衣類上下 前開き衣類上下 バケツ バスタオル	
入浴の介助		バスタオル タオル 機械浴槽 簡易浴槽 シャワーチェアー 洗面器 入浴介助エプロン	
体位・姿勢変換の介護 (座位保持、褥瘡への対応を含む)		ギャッジベッド ビーズクッション 移動ボード 体位保持クッション ビーズマット	
肢体不自由者の歩行の介助		杖 多脚杖 四脚歩行器 短下肢装具 ロフトランドクラッチ	
車いす等への移乗等の介助		車いす サイドレール 移動ボード 移動リフト スライディングシート	
車いす等での移動の介助		車いす 角材(段差用)	
視覚障害者の歩行の介助		アイマスク 白杖	
ベッドメイキングの方法		ギャッジベッド シーツ 枕カバー タオルケット ベッドパット ラバーシーツ 寝具 手ぼうき	
身体の清潔保持の方法 (清拭、洗髪、口腔ケア等)		バスタオル フェイスタオル ハンドタオル ドライヤー たらい バケツ 手桶 ビニールシート 歯型模型	
緊急時対応法 (骨折、火傷、てんかん発作等)		松葉杖 三角巾	

【事業所苦情対応者／連絡先】

担当部署：医療・福祉課

担当者：課長 小林 昭彦（こばやしあきひこ）

連絡先：０２８－６３７－９１００